

【 肺炎・気管支炎 】で入院されるお子様の御家族の方へ

















患者様用

患者様氏名

様

主治医

受け持ち看護師

| 経過<br>月 日   | 入院日  | 入院2日目 | 3日目   | 4日目 | 5日目  | 6日目   | 7日目   | ～  | 退院日   |
|-------------|--|-------|---|-----|--|---|---|--|---|
| 目標          | ☆ 咳が軽減し、呼吸が楽になる。<br>☆ 呼吸苦がとれて眠れる。 ☆ 脱水が改善される。<br>☆ 持続点滴によるトラブルが起こらない。  |       |   |     |  |   |   | ☆ 喘鳴が消失し、咳・鼻水が減少する。<br>☆ 機嫌がよく元気になる<br>(これらを目安に医師の診察で退院です)   |   |
| 検査          | 1) 血液検査・尿検査    |       | 2) 胸部レントゲン・鼻咽頭培養検査  血液検査   |     | * 必要に応じて血液検査します。   |   |   |  |   |
| 注射・点滴       | 1) 水分・糖分補給のため持続点滴をします。    |       | 2) 抗生剤の注射もおこないます。    |     |  |    |  |                         |  |
| 内服薬         | 1) 痰を出しやすくして咳を鎮めるお薬が処方されます。<br>(薬を飲めずに吐いてしまった場合は申し出てください)   |       |    |     |  |   |   | * 退院時にお薬をお渡しする場合があります。  |   |
| 処置          | 1) 発熱時は必要に応じて解熱剤を使用します。   |       | 2) 気管支を拓げるため吸入を1日3回おこないます。鼻詰まりが強い時は吸引をおこないます。   |     |  |   |   |  |   |
| 安静度<br>リハビリ | 1) ベット上で安静    |       | ☆ 元気になればプレイルームであそべます。玩具は使用前後に備え付けの紙で拭いてください。<br>☆ ウイルスの検出された方はプレイルームで遊べないので、玩具をお貸します。  |     |  |   |   |  |   |
| 食事          | 1) 原則は普通食です。変更は可能です。☆アレルギーのある方は申し出てください<br>(鼻詰まりが強いお子様は哺乳前に鼻汁吸引をおこないます) ☆点滴で栄養補給を行いますので無理に食べたり飲んだりしないで結構です   |       |   |     |  |   |   |                        |   |
| 清潔          | 1) 点滴中は入浴出来ないのでタオルで体を拭いて着替えをします。   |       |   |     |  | ☆ 点滴が中止になれば入浴できます。<br>   |   |  |   |
| 排泄          |  お配りした用紙にオムツを交換した回数を記載してください。<br>☆ トイレ・洗面は可です。  |       |    |     |  |   |   |  |   |
| 説明          | ☆ 主治医より入院時の病状について説明があります。<br>☆ 看護師から入院生活や病棟規則について説明があります。<br>☆ 鼻水の付いたティッシュはビニール袋に入れてトイレのオムツ専用ゴミ箱に入れてください。  |       |   |     |  |    |   | ☆ 退院時、主治医より説明があります。   |   |

注意:現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わることがあります。

02-005-05

徳山中央病院

小児科

2014年 7月 改訂